



## 岐阜県鉱工業指数 (平成21年4月分)

### 生産指数 前月比4.9%の上昇

※平成20年1月分以降の指数値について、年間補正を行いました。

#### 1 概況

平成21年4月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、一般機械工業、情報通信機械工業等が低下したものの、化学工業、電子部品・デバイス工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は4.9%増と6カ月ぶりに上昇した。また、出荷指数は0.8%減と低下に転じ、在庫指数は0.5%増と5カ月ぶりに上昇した。

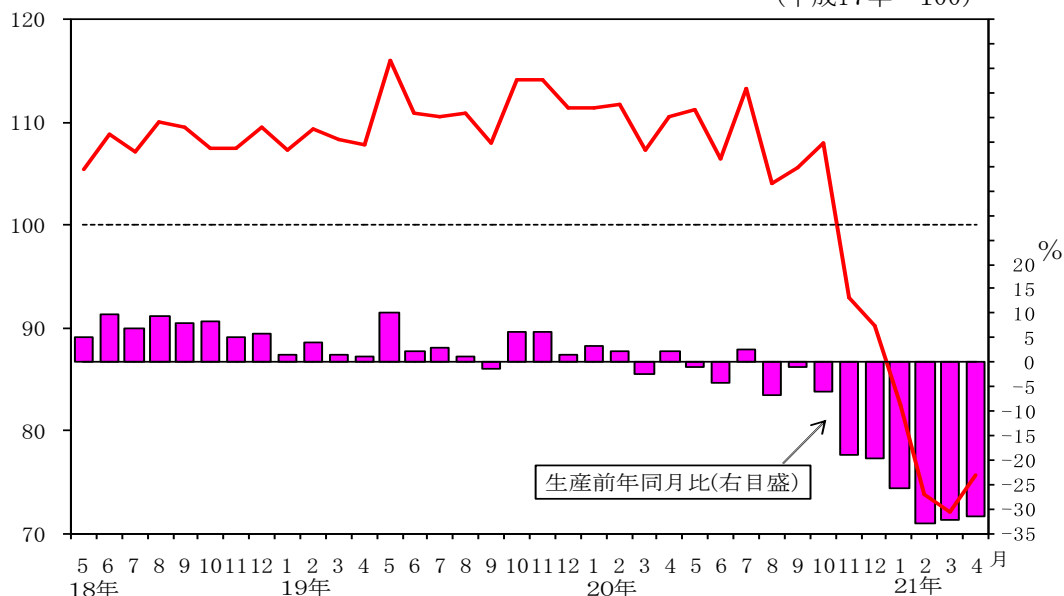
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は31.6%減となり、9カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	75.6	4.9	75.5	△ 31.6
出荷	73.6	△ 0.8	73.6	△ 33.3
在庫	109.4	0.5	108.2	△ 2.3

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。  
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

## 2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、超硬チップ、軽金属板製品(産業用品)等が減少したものの、ボルト・ナット、アルミサッシ等が増加したため、12.7%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は14.2%増、在庫は3.5%増と、ともに前月に引き続き上昇した。

機械工業の生産は、電子回路基板、单相誘導電動機等が増加したものの、旋盤、乗用車ボデー等が減少したため、2.6%減と低下に転じた。また、出荷は10.8%減、在庫は10.4%減と、ともに低下に転じた。

窯業・土石製品工業の生産は、触媒担体・セラミックフィルタ、気泡コンクリート製品等が増加したものの、耐火れんが(不定形耐火物を除く)、セメント等が減少したため、1.6%減と7カ月連続で低下した。また、出荷は3.3%減と低下に転じ、在庫は1.8%減と前月に引き続き低下した。

化学工業の生産は、無水酢酸、炭酸ガスが減少したものの、医薬品、活性炭等が増加したため、19.2%増と上昇に転じた。また、出荷は18.0%増、在庫は3.4%増と、ともに上昇に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製継手、日用品・雑貨プラスチック製品等が減少したものの、プラスチック製フィルム、プラスチック製機械器具部品等が増加したため、17.9%増と8カ月ぶりに上昇した。また、出荷は10.7%増と7カ月ぶりに上昇し、在庫は1.6%増と4カ月ぶりに上昇した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	85.8	12.7	△ 24.2	88.4	14.2	△ 20.1	74.5	3.5	△ 13.5
機械工業	64.9	△ 2.6	△ 46.7	64.5	△ 10.8	△ 46.9	140.1	△ 10.4	2.0
一般機械工業	50.1	△ 17.6	△ 56.9	53.0	△ 17.7	△ 56.7	-	-	-
電子部品・デバイス工業	72.2	45.0	△ 42.1	73.0	44.3	△ 41.0	-	-	-
輸送機械工業	66.2	△ 2.2	△ 44.1	62.7	0.5	△ 45.6	-	-	-
窯業・土石製品工業	63.1	△ 1.6	△ 32.8	66.8	△ 3.3	△ 25.5	92.3	△ 1.8	△ 21.3
化学工業	112.3	19.2	7.0	109.5	18.0	5.9	109.0	3.4	2.4
プラスチック製品工業	88.8	17.9	△ 12.0	93.8	10.7	△ 14.9	87.6	1.6	△ 13.3

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

